



緑地域活動協議会
 代表者 久木 勝三
 広報委員会
 大阪市鶴見区緑 3-3-3
 電話/FAX (06) 6915-6333
 mail:qqpq3rs9k@gaea.ocn.ne.jp

みどり小学校区 人的データ

(平成 22 年度国勢調査速報)

(平成 17 年度国勢調査基準)

緑地区人口	6,222 人
緑地区世帯数	2,532 世帯

項目	小学校区の人 数	小学校区の比 率	大阪市の比率
常住人口 (昼間人口)	5,487 人	昼夜率:110%	昼夜率:140%
65 歳以上の独居数	161 人	3%	12%
0~14 歳	977 人	18%	12%
15~64 歳	3,679 人	67%	66%
65 歳以上	784 人	18%	20%
65~74 歳	537 人	10%	12%
75 歳以上	247 人	5%	8%

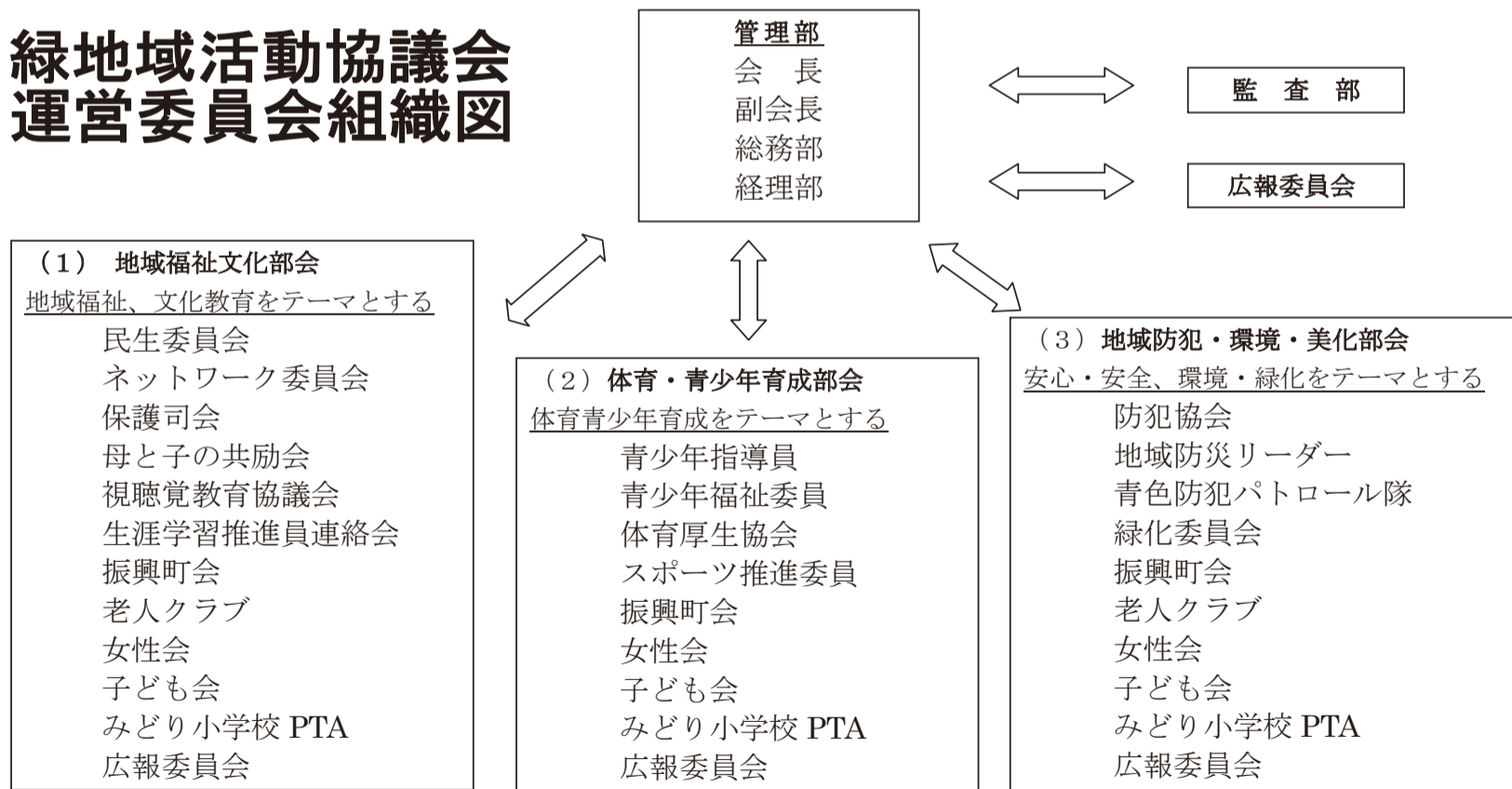
緑地域活動協議会広報紙 創刊号をお届けします。
 ロゴマークの Verde (ベルデ) とはスペイン語で「緑」の意味です。
 地域の情報を共有するために年 4 回の発行を予定しています。

質問① 地活協が出来る、町会や社協・ネットワーク委員会はどうなる？
答え 地活協の中の一団体として、今までと同様に外部活動を行います。内部では、他の団体と共に協働で業務や事業活動などを実施します。(環境が整えば、自然消滅します)
質問② 市・区との事業計画や予算・決算業務は、どこがするのか？
答え 地活協の事業となります。また、公共性が伴うため、従来にも増して、透明性を確保する必要があります。(今後、市・区からの助成金等は地活協に一本化される予定)同時にそうした活動を担保して、新規参加者の加入を促します。



質問③ 地域において、地活協が必要とされる、その目的はなんなのか？
答え 近年、大部分の地域では、町会加入者の減少や子ども会・PTA 活動などが衰退しその活動が困難な状況となっております。その原因として、各地域の組織制度の疲労と役員の高齢化が考えられます。そこで登場したのが、地活協です。地活協では、地域の全ての団体・企業・各種法人・医療や個人商店の皆様を含めて、地域の住民が、共に手を携えて連携していく組織といえます。今までの組織との違いは、地域住民の全が参加していく組織、この点に集約されます。地活協では、自らの地域は自らの手で企画し運営して行く必要があります。効率的な事業の執行と予算や決算の公開などが要求されます。

緑地域活動協議会 運営委員会組織図



自助・共助で助けあい
豊かな地域を!!



地域おこしは、
みんなの希望、
楽しみながら
参加しよう

大地震発生！ 緑 地域防災訓練

各町会から 収容避難所（みどり小学校）へ

みどり地域自主防災訓練

実施日 平成 24 年 11 月 25 日 (日)
午前 10 時 00 分～12 時 00 分

目的 大規模地震災害発生を想定し、町会の集会所に一時避難し、収容避難所（みどり小学校）までの避難訓練（避難誘導）を実施し、「災害に強いまちづくり」の構築を図るため、連合自主防災訓練を実施する。

訓練の概要

10:00 地震発生想定 (M7.3 鶴見区内 震度6強)

自らの安全・家族の安全確認

各町会一時避難場所に避難 (右ページ参照)

一時避難所から収容避難所へ避難訓練 (町会避難所) (みどり小学校)

収容避難所 (みどり小学校) に到着
自主防災訓練 (初期防災活動)

○収容施設見学

○体験訓練

・初期消火訓練 (水消火器を使用)

・応急救護訓練 (身近なものを使った応急処置)

・負傷者搬送訓練 (布担架・簡易作成担架など)

11:30 主催者あいさつ

12:00 自主防災訓練終了

あなたの持っている力を活かそう

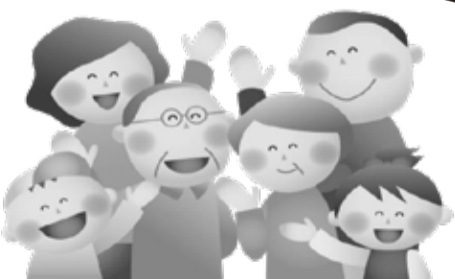
町内には、いろいろな技術や道具を持った人、まちのことを熟知している人など様々な人たちがいます。災害時にはそういった技術や道具などが役に立ちます。あなたにもきっと何かの力があるはずですよ。いざという時にできることを、ご近所で話し合っておきましょう。また、ジャッキ、パール、フォークリフト、リヤカーや建設機械などを持っている事業所が近所があれば、災害時に提供してもらえるよう事前に働きかけましょう。

救急カプセルは備えてありますか？

自宅でぐあいが悪くなったとき、救急車が必要な“もしも”のときの安心と安全を守る取り組みです。救急搬送に必要な『かかりつけ病院』『持病』『家の鍵の場所』などの情報を記したカードをカプセルに入れ、冷蔵庫に保管することによって救急隊に必要な情報を伝え、万一の救急時に備えます。



※助とは近隣住民の助け合い



日常から隣近所のコミュニケーションを図ることが、安心なまちづくりの基本です



AEDとは、あなたも使うことができる、命を救う器械（心臓救命装置）です。AEDの使用は、これまで医師や救急救命士など医療従事者にしか許可されていませんでしたが、2004年7月から非医療従事者、つまり一般市民にも認められました。心臓突然死の多くは病院の外で発生するためこうした人々を救命する為には、現場に居合わせた一般市民の理解と協力が欠かせません。

緑地域・近隣地域のAED設置場所

- ・緑ふれあいの家
- ・関目自動車学校
- ・株式会社太洋工作所 鶴見事業部
- ・念法真教総本山 金剛寺
- ・みどり小学校
- ・鶴見商業高等学校
- ・緑中学校
- ・大阪信愛女学院短期大学
- ・クラウンタクシー株式会社

非常用持ち出し用品一例 賞味期限や利用期限が切れないように時々点検・確認しましょう

- ・飲料水 (1人1日3リットルが目安です)
- ・非常食 (缶詰、インスタント食品など)
- ・懐中電灯と予備電池
- ・ヘルメット
- ・革製手袋又は軍手
- ・衣類、タオル
- ・雨具 (レインコートなど)
- ・靴、厚手の靴下
- ・ちり紙、ウェットティッシュ
- ・トイレットペーパー
- ・マスク
- ・マッチ又はライター
- ・ローソク
- ・医薬品 (常備薬を含む)
- ・アルミ製保温シート
- ・厚手のビニールシート
- ・粉ミルクと紙おむつ
- ・紙食器
- ・台所用ラップ
- ・笛 (救助を求める時に使用)
- ・携帯ラジオ
- ・携帯電話と非常用充電器
- ・公衆電話用10円玉
- ・家族の写真 (はぐれた時の確認用)
- ・筆記用具
- ・防災マップ (各自自治体で作成したもの)
- ・現金
- ・身分証明書 (運転免許証など)
- ・印鑑
- ・預金通帳
- ・健康保険証 他



家族みんなではなし合い



もしもの時に備えて家族で 避難場所の確認をしておきましょう

	町会名	一時避難場所
①	緑1北町会	1北集会所前
②	緑1中町会	第1集会所前
③	緑1南町会	緑第2公園
④	緑2町会	西部コミュニティ広場
⑤	緑3町会	みどりの家前
⑥	緑3西町会	ふれあいの家
⑦	緑3東町会	鶴見緑地なにわっこランド
⑧	緑4町会	念法東門車寄せ



ここ数年集中豪雨により、河川・下水道の処理能力を超えた大規模な浸水災害が全国的に多発しております。又、近年中に、東南海・南海地震の発生する確率が三〇%、六〇%と言われており、鶴見区においても震度6弱の地震が想定されています。そこで、起りうる災害に對する日頃からの備えが大事であり、また自助・共助の絆を深めて、無駄と思わず訓練を繰り返す必要が

防犯・防災のためにも
町会・子ども会に加入して
地域の情報を共有しましょう。
連絡先：緑地域活動協議会
大阪市鶴見区緑3-3-3



広告募集中

広告スペース

広告募集中

緑大運動会

平成24年10月21日(日)

鶴見緑地西部コミュニティ広場



プログラム

- | | |
|---------------|-----------|
| 開会式 | |
| 1. 徒競走 | 小学生 |
| 2. かけっこ | 幼児 |
| 3. 町会対抗大玉ころがし | 町会選抜 |
| 4. 玉入れ | 小学生 |
| 5. 2人3脚 | 来賓 |
| 6. パン食い競走 | 小学生・大人 |
| 7. スプーンレース | 来賓・高齢者 |
| 8. 町会対抗棒引き | 町会選抜 |
| 昼食 | |
| 9. 鶴見音頭 | 女性会・民謡・一般 |
| 10. 障害物競走 | 小学生 |
| 11. 町会対抗ムカデ競走 | 町会選抜 |
| 12. 借り物競走 | 高齢者 |
| 13. 親子徒競走 | 親子 |
| 14. 風船割り | 女性 |
| 15. 町会対抗リレー | 町会選抜 |
| 閉会式 | |



大会結果

- 1位 3町会
- 2位 3西町会
- 3位 1北町会



11月行事予定 (15日以降)

11月15日	木	子育てサロン
11月17日	土	土曜参観 作品展(みどり小)
11月18日	日	ふれあい喫茶
11月22日	木	ステップ教室
11月25日	日	地域防災訓練
11月28日	水	高齢者食事サービス

12月行事予定

12月1日	土	ワイワイひろば(みどり小)
12月2日	日	ふれあい喫茶
12月9日	日	ふれあい喫茶
12月11日	火	囲碁・将棋の会
12月14日	金	防犯パトロール
12月16日	日	ふれあい喫茶
12月20日	木	子育てサロン
12月21日	金	ステップ教室
12月23日	日	公園掃除
12月25日	火	高齢者食事サービス
12月28日	金	歳末警戒パトロール

【編集後記】
 今年は、十八年ぶりに緑地域で運動会が復活しました。地域の町会加入者以外の人達やお店の人、そして各団体の皆様、たくさん参加下さいました。
 緑地域活動協議会発足後、初めての大きな行事でありましたが企画・運営も順調に推移し、成功の内に終了しました。ご協力に感謝いたします。
 緑地域活動協議会では、各部会活動も、部長を中心に積極的に努力中、今後要注目です。
 広報委員会も各人が頑張りました。予定どおり、創刊号発行にこぎ付けることが出来、ひと安心、でもまだまだ未熟で不満もある事と思いますが、地域の情報発信紙としてこれからもお付き合いいただき、ご意見、ご感想をお聞かせいただけますようお願いいたします。



活動の様子はブログ「緑の絆」 <http://blog.goo.ne.jp/midorisk> で随時発信しています。
 緑地域活動協議会(緑社会福祉協議会) ホームページ <http://midorisk.ec-net.jp/index.html>